

令和5年度 緑化活動啓発作品コンクール 審査講評

〈総 評〉

- ・応募いただいた学校数は昨年と同数だったものの、ポスター原画応募数は昨年の4割程度と大幅に減ったが、標語の応募数は5割程度増え、応募総数は564作品で昨年度とほぼ同程度であった。
- ・どの作品も熱心に取り組んだことがよく分かる魅力的な作品であり、どれも素晴らしいもので、選考に苦慮した。
- ・選考にあたっては、単に綺麗だったり技術的に優れているだけでなく、「森林づくり」や「緑化運動」としての思いが表現されており、かつ、ポスターやチラシという啓発媒体にふさわしい作品を選定した。

〈ポスター原画〉

■小学校の部：最優秀賞「北海道知事賞」

画 題	「緑とたくさんの生き物たち」
作 者	共和町立西陵小学校6年 伊藤 真拓 (いとう まひろ)
制作意図	緑と生き物たちを守るということを伝えたい。
講 評	太陽の下、動物・植物などが小学生らしく賑やかに楽しく描かれており、色鮮やかでポスター原画に相応しい作品。

■中学校の部：最優秀賞「北海道教育長賞」

画 題	「きらめく」
作 者	恵庭市立恵明中学校3年 佐藤 麻莉菜 (さとう まりな)
制作意図	森林の保護をすすめたいと思い、切り株の上に傘をさした女の子をすわらせました。
講 評	透明感があり全体からみずみずしさが感じられ、よく見ると至る所で描き手の上手さが判る。いろいろ考えさせられる不思議な作品。

■高等学校の部：最優秀賞「北海道森林組合連合会会長賞」

画 題	「私の願い」
作 者	北海道旭川農業高等学校3年 齊藤 幸音 (さいとう しおん)
制作意図	樹木を子どものように大切に育ててほしいという思いから、カラマツの苗木を多くの人が抱いたことのある赤子に例えて表現しました。
講 評	林業を担おうという思いが素直に表現されており、高校生らしく緻密でとても丁寧に描かれた上手な作品。

注：「制作意図」は作者が記述して作品に添付したものです。

〈標 語〉

■最優秀賞「北海道知事賞」

作 品	「澄んだ空 緑あふれる エコの国」
作 者	芦別市立啓成中学校1年 島倉 志穂 (しまくら しほ)
講 評	エコロジーな地域の思いがそのまま表現され、リズムカルで情景がイメージしやすい作品。